

【資料提供】

平成30年6月29日(金)

国際交流課 企画推進G

TEL : 076-225-1381

内線 : 3974

## ホストタウンの交流相手国の追加について

本日、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局は、登録内容に変更のあった既登録団体として、ホストタウンに登録されている本県と小松市の交流相手国に英国、フランス、カナダ、モザンビークを追加することを認定した旨、発表しました。

### 1. 登録団体

石川県・小松市

### 2. 交流相手国

英国（事前合宿競技：カヌー、パラカヌー）

フランス（事前合宿競技：カヌー）

カナダ（事前合宿競技：パラカヌー）

モザンビーク（事前合宿実施競技：カヌー）

#### ※既に登録済の交流相手国

ニュージーランド（事前合宿競技：カヌー、登録日：平成29年7月7日）

ブラジル（事前合宿競技：パラカヌー、登録日：平成29年12月11日）

### 3. 交流計画の概要

別紙のとおり

#### （参考）ホストタウンとは

東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催により、多くの選手やコーチ等が来日することから、参加国との人的・文化的・経済的な相互交流を図る自治体を国が「ホストタウン」として登録し地域の活性化等を推進するもの



# 石川県・小松市交流計画の概要


団体名	石川県・小松市
相手国・地域	英国


2018~  
(大会開催まで)

2020  
(大会中)


2021~  
(大会後~)


スポーツ交流


相手国選手・関係者との交流 


事前合宿受入れ、歓迎イベント、公開練習、  
競技教室、学校訪問 

選手、指導者交流 


相手国応援団との交流 

日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流 

講演、競技教室 

顕彰 

国際交流

相手国選手・関係者との交流 

文化交流

相手国理解イベント 

青少年交流

大会後も継続して交流

受入環境整備（案内看板の英語併記、英文パンフレットの充実、ボランティア育成等）



# 石川県・小松市交流計画の概要


団体名	石川県・小松市
相手国・地域	フランス


2018～  
(大会開催まで)


2020  
(大会中)


2021～  
(大会後～)


スポーツ交流


相手国選手・関係者との交流 


事前合宿受入れ  
歓迎イベント、公開練習 

選手、指導者交流 

相手国応援団との交流 


日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流 

講演、競技教室 


顕彰 

大会後も継続して交流

国際交流

相手国選手・関係者との交流 

文化交流

相手国理解イベント 

青少年交流

受入環境整備（案内看板の英語併記、英文パンフレットの充実、ボランティア育成等）



# 石川県・小松市交流計画の概要

団体名	石川県・小松市
相手国・地域	カナダ


2018～  
(大会開催まで)


2020  
(大会中)


2021～  
(大会後～)





スポーツ交流


相手国選手・関係者との交流 

事前合宿受入れ、歓迎イベント、公開練習、学校訪問 


選手、指導者交流 

相手国応援団との交流 


日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流 

講演、競技教室 


顕彰 

大会後も継続して交流 

国際交流

相手国選手・関係者との交流 

文化交流

相手国理解イベント 

青少年交流

受入環境整備（案内看板の英語併記、英文パンフレットの充実、ボランティア育成等）



# 石川県・小松市交流計画の概要

団体名	石川県・小松市
相手国・地域	モザンビーク

2018～  
(大会開催まで)

2020  
(大会中)

2021～  
(大会後～)



スポーツ交流

相手国選手・関係者との交流



事前合宿受入れ  
歓迎イベント、公開練習



選手、指導者交流



相手国応援団との交流



日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流



講演、競技教室



顕彰



大会後も継続して交流



国際交流

相手国選手・関係者との交流



文化交流

相手国理解イベント



受入環境整備（案内看板の英語併記、英文パンフレットの充実、ボランティア育成等）